

2026 年 8 月 5 日

本資料は、UCB が 2026 年 7 月 30 日（現地時間）に発表した 2026 年上半期決算発表プレスリリースの内容の一部を和訳・編集し、日本語の参考資料として提供するものです。内容につきましては原本である英文が優先されます。記載されている医薬品の情報は、開発中のものを含めいかなる医薬品の宣伝、広告、また医学的アドバイスを目的とするものではありません。原文（英文）については、[こちら](#)をご参照ください。

ユーシービーグループ 2026 年上半期決算発表 2026 年業績見通しを上方修正し、次なる成長フェーズへ

- 2026 年上半期の収益は 42 億 7,000 万ユーロ、前年比 22%増（CER¹ベースで 27%増）を達成
- 純売上高は 40 億 9,000 万ユーロで前年比 23%増（CER ベースで 28%増）。5 つの成長ドライバーであるビンゼレックス®、リスティーゴ®、ジルビスク®、フィンテブラ®、イベニティ®が成長を牽引
- 調整後 EBITDA² は 17 億 4,000 万ユーロで前年比 68%増（CER ベースで 79%増）を達成し、収益に占める割合は 40.7%相当。コア EPS³ は 6.84 ユーロに増加
- ビンゼレックス®は、力強い成長見通しと市場機会に対する期待の高まりに基づき、ピーク時売上高見通しを 70 億ユーロ以上へ上方修正
- 研究開発の最新情報：ビンゼレックス®は乾癬性関節炎を対象とした、新たな直接比較試験で優越性を示し、乾癬関連疾患領域で 4 試験連続となる優越性を達成。また、青年期化膿性汗腺炎（HS）を対象とした第 III 相試験の患者登録を予定より早く完了、2027 年上半期にデータ取得を予定。フィンテブラ®は CDKL5 欠損症（CDD）を対象に適応追加を申請し、レット症候群を対象とした第 III 相試験を開始。さらに、galvokimig では、慢性閉塞性肺疾患（COPD）および非嚢胞性線維症性気管支拡張症（NCFB）を対象とした第 II 相試験を開始。bepranemab は 2027 年上半期に第 II 相試験を開始予定。さらに、Neurona Therapeutics 社および Candid Therapeutics 社の買収を通じて、革新的な細胞治療薬候補 rezanecel および BCMA 標的 T 細胞エンゲージャー-cizutamig を開発パイプラインに追加
- 2026 年業績見通しを上方修正。収益は CER ベースで前年比 10%台前半から半ばの伸び、調整後 EBITDA は CER ベースで 10%台半ばから 20%台前半の成長を見込む。2025 年のその他営業収益の一時的要因を除いた場合、調整後 EBITDA の成長率は CER ベースで 20%台半ばから 30%台前半を見込む

1. CER : Constant Exchange Rate（恒常為替レート）

2. EBITDA : Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization（金利・税金・償却前利益）

3. EPS : Earnings Per Share（1 株当たり利益）

【UCB（ユーシービー）について】

UCB (www.ucb.com) は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。約 40 カ国に拠点を置き、従業員数は 10,000 名あまりを擁しており、2025 年の収益は 77 億ユーロでした。UCB はユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています。

本件に関するお問い合わせ先

Investor Relations

Yvonne Naughton

T +44.175.344.7521

Yvonne.Naughton@ucb.com

Sahar Yazdian

T +32.2.559.9137

sahar.yazdian@ucb.com

Corporate Communications

Laurent Schots

T+32.2.559.9264

laurent.schots@ucb.com



Inspired by patients.
Driven by science.

